

創立130周年を記念し

飯田高
同窓会
5年ぶり会員名簿が完成

飯田高校同窓会（中島清会長）はこのほど、創立130周年記念の「会員名簿」の完成報告と出荷式を同校内の事務所で行った。中島会長は「5年ぶりの会員名簿を楽しみに心待ちにしていた。昨年

の東日本大震災で絆が大切と認識している。絆を深めてこれからの活動に役立てていただきたい」と語った。前回（2007年版）の発刊時は、個人情報保護法の全面施行（05年4月）に伴い、社会全体が名簿類の発行には消極的な傾向にあった。しかし、同窓会では議論の末、「世の風潮

に左右されることなく、伝統と連帯を尊重



飯田高校同窓会が会員名簿の完成報告と出荷式

し、会員名簿の発刊を継続することとした。今回は同法施行後2回目の発刊となる。今回の会員名簿は、09年11月に発足した作成委員会（増田郁夫委員長）が丸3年かけて完成させた。総ページ数は875ページで前回より50ページ増えた。掲載人数は2万9484人。会員名簿のほか▽校歌・グラビア▽学校・同窓会沿革▽役員、歴代会長名簿▽学校職員名簿▽協賛広告などが主な内容。事業費は約1460万円。

特徴は、個人情報保護法の精神に基づき、名簿に掲載する会員情報は本人の自己申告を基本とし、名簿の表紙には購入者の氏名と発行番号を印刷した。また、経歴のほか趣味や特技、現況などを、一定の文字数の範囲で自由に掲載。グラビアはカラー16ページとし、各学年の代表幹事にそれぞれ

「前の多面性を楽しめる。祭（夢・アートフェス）を（夢・アートフェス）れコーナーを担当してもらった。会員限定販売。2650部印刷し、予約会

員に4000円で頒布するほか、予約以外の会員は4500円で購入できる。入展が、飯田市座光寺の玄パン工房BAOB ABで開かれている。静岡県三島市にアトリエを構える八木弘明さん、百合子さん夫妻の二人展。手びねりによる日常の器と、野菜や花をテーマにした日本画を展示している。

イッフォ メイション

座光寺でやきものと日本画二人展

11日まで

やきものと日本画の「八木弘明・百合子二